

令和 2 年度第 1 回 ハイス こづち運営推進会議報告書

開催日時	令和 2 年 10 月 26 日（月） 14 時～14 時 30 分
開催場所	ハイス こづち
出席者 合計 8 名	地域代表 2 名、学識経験者 1 名、家族代表 1 名、地域包括支援センター1 名、事務局 3 名
<p>1 委嘱状の交付</p> <p>2 定足数の確認</p> <p style="padding-left: 2em;">「ハイス こづち運営推進会議設置要綱」5（2）に則り、定員を満たしているため開催する。</p> <p>3 協議</p> <p style="padding-left: 2em;">① 運営推進会議委員自己紹介(別紙参照)</p> <p style="padding-left: 2em;">② 運営方針（別紙参照）</p> <p style="padding-left: 2em;">③ 施設設備（パンフレットを参照にて説明）</p> <p style="padding-left: 2em;">④ 行事について</p> <p style="padding-left: 4em;">7 月の七夕では地域住民にチラシと短冊を配布し、住民に書いてもらった短冊と利用者が作った飾りや短冊とともに飾りつけを行った。敬老会では職員によるよさこいを鑑賞してもらったり、利用者と一緒に炭坑節を踊ったりと盛り上がった。今月は運動会も開催し無事終了した。新型コロナウイルス感染症予防の為、企画していたが開催できなかったイベントもあった。</p> <p style="padding-left: 2em;">⑤ 利用状況について</p> <p style="padding-left: 4em;">4 月に開所し 3 名の利用者からスタートした。少しずつ利用者は増え、10 月現在、登録は 11 名となっている。6 月からは泊りも始まり、月 2 週間ほど泊り利用をする利用者もいる。介護度の割合は、要介護 2、要介護 3 が 2 名、他各段階が 1 名ずつとなっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">⑥ 施設内の事故・ヒヤリハットについて</p> <p style="padding-left: 4em;">送迎車から降りる際、助手席回転シートが稼働しているときに、腕（麻痺側）が座席シートとダッシュボードの間に挟まる事例が 1 件、転倒が 2 件、ベッドからの尻もち 1 件、帰宅の送迎時転倒しそうになることが 1 件あった。職員が付き添いや見守りをしているにもかかわらず事例もあったため注意して対応していきたい。</p> <p>◎質疑</p> <p style="padding-left: 2em;">(地域代表) どのように募集しているのか。</p> <p style="padding-left: 2em;">(事務局) パンフレットをつくって、近隣病院に置かせてもらったり、広報にチラシを入れさせてもらったりした。それにより町民より問い合わせがあったが、介護認定を受けていな</p>	

かったり、施設形態が分からず利用につながらないことが多かった。

(地域代表) 地域とどう関わっていく予定か。

(事務局) テラスもあるので、地域住民と交流しながらのお茶っこの会等も検討していたが、新型コロナウイルス感染症拡大もあり開催は難しかった。また、臼澤・寺野地区での開催イベントもあれば、予防対策をとった上で参加も検討している。

◎意見

(地域代表) 事故等は1対29対300という話があるように、1件の大きな事故が起こるには29件の軽度のケガと、300件のヒヤリハットがあるという。なぜそうなったのか、きちんと解析し、原因を追究していくことで再発を防止していくことが大切だ。

(包括) 資料について利用状況の利用回数についてすべての延べ回数でなく、通い、訪問、泊まりと分けた方が分かりやすい。また、事故やヒヤリハットについて、状況とその後の対応策まで報告してもよいのではないか。

4 その他

- ・開所したばかりで分からないことも多く、また挑戦したいこともたくさんあるので、地域の皆様にも協力していただきたい。

次回開催日 12月上旬予定

令和2年度第2回 ハイス こづち運営推進会議報告書

開催日時	令和3年2月15日(月) 14時～14時30分
開催場所	ハイス こづち
出席者 合計 7名	地域代表2名、学識経験者1名、家族代表1名、地域包括支援センター1名、事務局2名
1 定足数の確認	<p>「ハイス こづち運営推進会議設置要綱」5(2)に則り、定員を満たしているため開催する。</p>
2 開会	<p>先日、大きな地震がありましたが、大きな被害なく済みました。今後も余震等あるかと思いますが、気をつけていきたいと思います。</p>
3 協議	<p>① 状況報告</p> <p>資料(別紙)の通り。11月は1名の新規利用者がいたが、入所による退所が1名あったため、登録人数は変わらない。1月は、正月や祝日があり、休み希望が増えた為、利用回数が他月より減少している。また、今月より2名の新規利用があったため、現段階での登録者は14名となっている。介護度の割合は別紙通り。</p> <p>② 施設内の事故・ヒヤリハットについて</p> <p>ヒヤリハット2件あり。1件はお迎え時、こたつからの立ち上がりの際、座布団を踏みバランスを崩し転倒しそうになった。対応策は、この方はこたつで横になっていることも多く、立ち上がり時はバランスを崩しやすい状態であるため、安全な環境を整えてから介助する。</p> <p>1件は座席が移動式の送迎車から降車の際に、右膝をダッシュボードに押し付けるような形になり、本人が声を上げ、それに気が付き操作を止めた。外傷はないが、家族へ報告と様子観察している。対応策は座席を移動させる際に車の性能上一度前に進んでしまうため、大柄の方の場合は他の車を使用するか、2名体制で乗降介助を行い、気を付けていきたい。</p> <p>③ 行事について</p> <p>クリスマスや小正月のみずき団子づくり等季節の行事を行ったり、普段のレクリエーションでは体を動かす体操やゲーム、運動等を行ったりしている。</p>
4 利用者アンケート集計結果報告	<p>12月に利用者様、ご家族へ満足度のアンケートを行った。11名中10名からの回答があり、結果はアンケート調査集計結果表を参照してもらいたい。全体的に概ね満足の評価をいただいた。</p> <p>施設内でやってみたいことの内容は家庭菜園が多く5名。ドライブや運動が各4名。男性は囲碁</p>

将棋等が多くみられた。地域交流としてのお茶っこの会の希望も多くみられたので、本年は新型コロナウイルスの影響によりできなかったが、来年度は実行できれば良いと願っている。

◎質疑応答

(地域包括支援センター) アンケートのレクの内容で不満が10%あるが、どのような内容なのか。

(事務局) 自分のやりたいことをしたいとの希望があり、みんなで行うレクの場合は、それに沿えないこともある。何をやりたいのか聞きながら活動内容は決めているが、一人一人に合わせたことを実施するのはなかなか難しい。

(地域代表) 利用者が増えているが、職員は足りているのか。

(事務局) 現在、職員は設置規定数在籍し、問題はないが、今後更に利用者が増えてきた際は、その都度、職員数も増やしていく必要がある。並行して募集も行っているが、人員確保はなかなか難しい為、今後も精力的に行っていききたい。

◎意見

(地域代表) アンケート結果をみると全体的には満足で、良い方向だと思う。ヒヤリハットは、利用している方はみんな高齢者なので、今後も気を付けて対応し再発防止していくべきだと思う。

5 その他

- ・委員の皆様には外部評価をお願いしたい。本来ならばやってもらっている時期であるが、コロナ禍もあり会議が2回しかできていない為、来年度にずれ込んでしまう。次回開催時に改めてお願いしたいと思っているが、よろしく願いいたします。

次回開催予定日 4月下旬 14時～